

情報とシステム 2008



ISSI Symposium

Information System for Social Innovation

社会のイノベーションを誘発する情報システム

日時：2008年11月5日(水) 10:30-18:00

場所：一橋記念講堂 東京都千代田区一ツ橋 2-1-2 学術総合センター 2 階
TEL：03-4212-6321

主催：大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構

プログラム

10:00 受付開始

セッション1 新領域融合研究・情報循環メカニズム研究の提案

司会 東倉 洋一 国立情報学研究所 副所長

10:35-11:05 「物質・エネルギーの科学から情報・システムの科学へ」

堀田 凱樹 情報・システム研究機構長

11:05-11:35 「社会の安定化とイノベーションが両立する情報循環研究の進め方」

曾根原 登・椿 広計 情報・システム研究機構

11:35-11:50 ポスターセッションの紹介

セッション2 「人間・社会科学」・「データ中心科学」ポスターセッション

12:00-13:50 ポスターセッション／昼食

セッション3 社会知の形成とその循環メカニズム 社会の質の向上に資する情報循環

司会 曾根原 登 国立情報学研究所 情報社会相関研究系 教授・主幹

14:00-14:50 【特別講演】「知識はわれらを豊かにする」

長尾 真 国立国会図書館長

●講演：

14:50-15:10 「史科学・史料編纂における知識論的転回について

ー記録史料管理論と歴史知識管理論のはざまー」

横山 伊徳 東京大学 史料編纂所 教授 所長

15:10-15:30 「脳情報科学が明かす人間本位の社会ーニューロ・エコノミクス」

田中 沙織 ATR 脳情報研究所 連携研究員

15:30-15:50 「人文・社会科学と情報学の共同研究」

柿沼 澄男 国立情報学研究所 情報社会相関研究系 教授

15:50-16:10 「高まる創造型ナビゲーターへのニーズ

ー価値観の国際比較研究からの一考ー」

山崎 聖子 (株)電通 電通総研 研究企画室 スーパーバイザー

セッション4 データ中心科学とその社会実装 社会の情報循環を支える横断的方法論

16:30-18:00 モデレータ 椿 広計 統計数理研究所 データ科学研究系 教授
リスク解析戦略研究センター長

●ディスカサント：

「医療の質の向上に資する分野横断データ中心科学」

倉本 秋 高知大学 理事 (医学部附属病院長)

「保健・医療・福祉の改善を支える情報基盤」

藤田 利治 統計数理研究所 リスク解析戦略研究センター 教授

「医療情報をどう伝えるか (メディアの目)」

中村 雅美 国立情報学研究所特任教授 日本経済新聞編集委員

「データを元にした病院管理学の新たな展開」

津本 周作 島根大学 医学部医学科医療情報学 教授

「情報技術をささえる横断型基幹科学技術」

木村 英紀 理化学研究所 理研 BSI・トヨタ連携センター長

参加費無料
事前登録要

席に余裕があれば
当日入場できます。

■参加申込方法：

下記 Web よりお申込ください。

URL: <http://www.rois.ac.jp/sympo/2008/index.html>

■お問い合わせ先：

大学共同利用機関法人
情報・システム研究機構
企画課企画・広報係
Tel: 03-6402-6215
E-mail: issi2008@rois.ac.jp
URL: <http://www.rois.ac.jp/>

会場アクセス

- 東京メトロ半蔵門線／都営地下鉄三田線・新宿線「神保町」A8出口 徒歩3分
- 東京メトロ東西線「竹橋」1b出口 徒歩4分

